

1. 活動のテーマ

<テーマ>

体操指導

<テーマの設定理由>

歩く・走ることから始まり、自分の思いで手や足を使うことによって身体を動かすことの楽しみを発見する。

協力してお互いの力を出し合うことによって、心の結びつきを強固なものにする。

2. 活動スケジュール

令和6年9月から令和7年2月まで週に1回の活動

また、運動会において組み立て体操やパラバルーンの発表をした。

体力測定をおこなった。

跳び箱・鉄棒・平均台等を用いて、跳躍力・瞬発力・平衡感覚等、様々な運動能力を引き出し高める。

ボールを投げる・受け取る・蹴る等を習得して、更に中当てやドッジボール・サッカー等のゲームを楽しめるように指導する。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

体操器具（マット・跳び箱・鉄棒・平均台）等の環境設定のほか、遊具等でも体操で教わった身体の動きを利用して教職員が子ども達と一緒に動ける環境を整えた。

子ども達は体操指導の活動を楽しみにしており、出来ることが増えてくることを喜び自信につながり、担任に披露する光景が見られた。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

体操指導の際に、日頃一緒に生活をしている教職員が動きの見本となることで、子ども達も一緒に行動できるような気持ちを膨らませることができた。

体操指導の中で行ったゲームを、教職員と園児でアイデアを出し合い新たなルールや楽しさを共に理解して、自由活動中でも担任を中心にゲームを楽しめるようになった。園児の降園後、教職員で写真や画像を基に確認して、子ども達がより体操指導を楽しめる工夫を行った。